



Agilent Cary UV ワークステーションソフトウェア  
および Workstation Plus

## 要件とサポート対象機器

# 注意

## マニュアル番号

G5191-90009JA

第3版 2024年3月

## 著作権

アジレント・テクノロジー株式会社  
© Agilent Technologies, Inc. 2024

本マニュアルの内容は米国著作権法および国際著作権法によって保護されており、Agilent Technologies, Inc. の書面による事前の許可なく、本書の一部または全部を複製することはいかなる形態や方法（電子媒体への保存やデータの抽出または他国語への翻訳など）によっても禁止されています。

Agilent Technologies Australia [M] Pty Ltd.  
679 Springvale Road  
Mulgrave, VIC 3170,  
Australia

## 装置の製造

製造元：Agilent Technologies Bayan Lepas Free Industrial Zone, Penang, PG, 11900, MY

## 保証

このマニュアルの内容は「現状有姿」提供されるものであり、将来の改訂版で予告なく変更されることがあります。Agilent は、法律上許容される最大限の範囲で、このマニュアルおよびこのマニュアルに含まれるいかなる情報に関しても、明示黙示を問わず、商品性の保証や特定目的適合性の保証を含むいかなる保証も行いません。Agilent は、このマニュアルまたはこのマニュアルに記載されている情報の提供、使用または実行に関連して生じた過誤、付随的損害あるいは間接的損害に対する責任を一切負いません。Agilent とお客様の間に書面による別の契約があり、このマニュアルの内容に対する保証条項がここに記載されている条件と矛盾する場合は、別に合意された契約の保証条項が適用されます。

## 技術ライセンス

本書で扱っているハードウェアおよびソフトウェアは、ライセンスに基づき提供されており、それらのライセンス条項に従う場合のみ使用または複製することができます。

## 権利の制限

米国政府の制限付き権利について: 連邦政府に付与されるソフトウェアおよび技術データに係る権利は、エンドユーザーのお客様に通例提供されている権利に限定されています。Agilent は、ソフトウェアおよび技術データに係る通例の本商用ライセンスを、FAR 12.211 (Technical Data) および 12.212 (Computer Software)、並びに、国防総省に対しては、DFARS 252.227-7015 (Technical Data - Commercial Items) および DFARS 227.7202-3 (Rights in Commercial Computer Software or Computer Software Documentation) の規定に従い提供します。

## 安全にご使用いただくために

### 注意

**注意**は、取り扱い上、危険があることを示します。正しく実行しなかったり、指示を遵守しないと、製品の破損や重要なデータの損失に至るおそれのある操作手順や行為に対する注意を促すマークです。指示された条件を十分に理解し、条件が満たされるまで、**注意**を無視して先に進んではなりません。

### 警告

**警告**は、取り扱い上、危険があることを示します。正しく実行しなかったり、指示を遵守しないと、人身への傷害または死亡に至るおそれのある操作手順や行為に対する注意を促すマークです。指示された条件を十分に理解し、条件が満たされるまで、**警告**を無視して先に進んではなりません。

# 目次

目次	3
<b>1 本書の内容</b>	<b>5</b>
<b>2 ハードウェアおよびソフトウェア要件</b>	<b>7</b>
概要	7
基本的なソフトウェア要件	8
アジレントのソフトウェア	9
言語対応	9
ディスク容量	10
オペレーティングシステムの設定	10
スタンドアロンワークステーション	10
ワークステーションのストレージオプション	10
PC の推奨事項	11
その他の情報	11
<b>3 ネットワーク要件</b>	<b>13</b>
概要	13
サポート対象の Agilent UV-Vis システム	13
LAN 接続	14
ドメインの要件	14
特殊要件	15
本書の内容	18

(空白ページ)

# 1 本書の内容

このドキュメントでは、Agilent Cary UV Workstation と、OpenLab ソフトウェアで構成された Cary UV Workstation（ここでは「Cary UV Workstation Plus」と記載します）を実行するためのハードウェアとソフトウェアの最小要件について説明します。オペレーティングシステムの設定も記載しています。

このドキュメントで使用する用語と略語は次のとおりです。

用語	説明
Secure Storage	長期に渡り記録およびレポートを保存するセキュアな中央リポジトリ
コントロールパネル	ユーザー管理とシステム管理用のコントロールパネル
Microsoft コントロールパネル	Microsoft Windows オペレーティングシステムの一部
Shared Services	OpenLab ソフトウェアのセキュリティポリシーやコンフィグレーションの一元管理などを制御する一連の管理サービス。Shared Services にはコントロールパネルからアクセスします。

(空白ページ)

## 2 ハードウェアおよびソフトウェア要件

概要	7
基本的なソフトウェア要件	8
アジレントのソフトウェア	9
言語対応	9
ディスク容量	10
オペレーティングシステムの設定	10
スタンドアロンワークステーション	10

この章では、Cary UV Workstation および Cary UV Workstation Plus システムのハードウェア要件とソフトウェア要件について説明します。

### 概要

インストールのタイプによっては、異なる PC ハードウェアコンポーネントが必要になることがあります。Cary UV Workstation と Cary UV Workstation Plus はいずれも、Cary 3500 UV-Vis 分光光度計に接続された 1 台の PC（図 1 を参照）に、すべての必須ソフトウェアコンポーネントが構成されます。

PC にインストールされるソフトウェアには、次のものがあります。

- 機器コントロールとデータ解析用の Cary UV Workstation
- OpenLab コントロールパネル
- OpenLab Secure Storage (Cary UV Workstation Plus のみ)



図 1.すべてのソフトウェアコンポーネントは、機器に接続された 1 台の PC にインストールされ、設定されます。

## 基本的なソフトウェア要件

インストール済みのソフトウェアコンポーネントに加えて、PC には追加のソフトウェアが必要になります。

コンポーネント	詳細
.NET Framework (64 ビット)	.NET 3.5.x を有効にする必要があります .NET4.8 以降。必要に応じて、System Preparation Tool により自動でインストールされます。
.NET Core (64 ビット)	.NET 6.x
ウェブブラウザ	Google Chrome 98 以降 Microsoft Edge
ウイルス対策ソフトウェア <sup>1</sup>	Windows Defender (64 ビット)

<sup>1</sup> ここに記載したウイルス対策ソフトウェアは、テスト済みのアジレント推奨ソフトウェアです。他のソフトウェアを使用する場合は、アジレントのサービス担当者にお問い合わせください。

Cary UV Workstation および Agilent OpenLab Help & Learning で PDF マニュアルを表示するには、PDF ビューアが必要です。Adobe Reader DC を推奨します。PDF ビューアは、システムを正常に機能させるために必須ではありません。

## アジレントのソフトウェア

Cary UV Workstation と Cary UV Workstation Plus は、アジレントが提供する分析機器適格性評価 (AIQ) サービス用の Agilent Automated Compliance Engine (ACE) と互換性があります。

このバージョンの Cary UV Workstation と Cary UV Workstation Plus は、次の Agilent ソフトウェアにファイルを直接転送または保存するクライアントサーバー構成でインストールまたは使用することはできません。

- OpenLab Basic Server
- OpenLab Server
- OpenLab ECM XT
- OpenLab ECM v3.X

## 言語対応

Cary UV Workstation と Cary UV Workstation Plus の英語版は、Microsoft Windows オペレーティングシステムの英語版で検証されています。地域の設定 (ロケール) は必要に応じて調整できます。

次の言語版では、ユーザーインターフェイスは、Windows オペレーティングシステムで使用される言語で表示されます。

- 英語
- 中国語
- 日本語

Cary UV Workstation のローカライズ版は、Microsoft Windows のローカライズ言語バージョンでサポートされます。既定のシステムフォントは以下のとおりです。

- 中国語：Microsoft YaHei
- 日本語：Yu Gothic UI

## ディスク容量

アジレントでは、オペレーティングシステムと OpenLab ソフトウェアの要件で必要なディスクスペースに加えて、1 年間のラボ運用に十分なだけのディスクスペースを用意することをお勧めしています。

100 サンプルを 450 nm の波長スキャン範囲で分析した場合の一般的なディスク容量を次の表に示します。

測定タイプ	予想データサイズ
スキャン	0.5 ~ 1.5 MB
カイネティクス/カイネティクススキャン	3.0 ~ 10 MB

## オペレーティングシステムの設定

次のオペレーティングシステムがサポートされます。

オペレーティングシステム	Cary UV Workstation	Cary UV Workstation Plus
Microsoft Windows 10 64 ビット版 Enterprise または Pro バージョン 21H2 以降	✓	✓
Microsoft Windows 11 64 ビット版 Enterprise または Pro バージョン 21H2 以降	✓	✓

必要な設定作業を最小限に抑えるために、インストール前に System Preparation Tool を実行してください。System Preparation Tool の詳細については、インストールガイドを参照してください。

## スタンドアロンワークステーション

### ワークステーションのストレージオプション

Cary UV Workstation では、アプリケーションファイルをローカルデータベースに保存できます (Cary UV Workstation ソフトウェア)。Cary UV Workstation は、アプリケーションデータの保存に PostgreSQL データベースを使用します。インストールと設定は自動的に実行されます。インストールされているバージョン

以外の PostgreSQL バージョンの使用はサポートされていません。

OpenLab ソフトウェアで構成されている場合は、組み込まれている Secure Storage データベースを使用して、レポートと記録を長期にわたり安全に保存できます (Cary UV Workstation Plus ソフトウェア)。Cary UV Workstation Plus も、Shared Services と Secure Storage の両方に PostgreSQL データベースのバージョンを使用します。インストールと設定は自動的に実行されます。OpenLab ソフトウェアによってインストールされているバージョン以外の PostgreSQL バージョンの使用はサポートされていません。

## PC の推奨事項

次の表に推奨のハードウェア構成を示します。

項目	仕様
プロセッサ速度 (CPU)	Intel i5 以上 3.0 GHz 以上 6 コア
物理メモリ (RAM)	16 GB
ハードディスク	1 x 512 GB ソリッドステートドライブ ディスク容量 を参照してください。
グラフィック解像度	1600 x 900 以上 推奨 1920 x 1080
USB ポート	付属メディアからのインストールには USB 2 が必要
LAN カード	機器コントロール用 100 MB/1 GB LAN ラボのイントラネット接続には 2 枚目の LAN カードが必要

ワークステーション用の推奨 PC バンドルは、HP Z2G9、または 16 GB RAM を搭載する同等の製品です。

## その他の情報

詳細については、アジレント担当者にお問い合わせください。

## ハードウェアおよびソフトウェア要件

(空白ページ)

## 3 ネットワーク要件

概要	13
サポート対象の Agilent UV-Vis システム	13
LAN 接続	14
ドメインの要件	14
特殊要件	15

この章では、Cary UV Workstation と Cary UV Workstation Plus の環境コンピューティングニーズに対応するために満たす必要があるネットワーク要件について説明します。

### 概要

Cary UV システムは、PC と機器の通信をサポートするために、ネットワークインフラストラクチャを使用できます。この通信は標準の TCP/IP プロトコルに基づいており、設定は不要で、パフォーマンスの最小要件はありません。

### サポート対象の Agilent UV-Vis システム

すべての Cary 3500 UV-Vis システムは、最新バージョンの Cary UV Workstation でコントロールできます。

以下の表に、サポート対象の UV システムを示します。

**ポイント** 各モジュールまたはシステムの右下にある製品番号を確認してください。

## ネットワーク要件

製品番号	機器名
G9871A	Cary 3500 コンパクト UV-Vis
G9872A	Cary 3500 コンパクトペルチェ UV-Vis
G9873A	Cary 3500 マルチセル UV-Vis
G9874A	Cary 3500 マルチセルペルチェ UV-Vis
G9875A	Cary 3500 Flexible UV-Vis
G9874A#100	Cary 3500 マルチゾーン UV-Vis

## LAN 接続

LAN 通信によって PC を機器に接続する場合は、次のいずれかの方法を使用します。

- 標準の CAT-5 または CAT-6 ネットワークケーブルを使用し、スイッチングハブを介して接続する。
- LAN 通信のハードウェアは、100/1000 Mbps（またはそれ以上）の速度に対応できるものを使用する必要があります。
- LAN 通信は機器と同一のサブネット上にある必要があります。同一のセグメント上を推奨します。

## ドメインの要件

ドメインは、ネットワーク内のマシン間での情報とユーザーアクセス権のやりとりをサポートします。そのため、ネットワーク接続された Cary UV Workstation Plus システム内のすべてのマシンと機器が同じドメイン内に存在するか、ドメイン間に適切な信頼関係があり、システム内の全コンポーネント間で名前ベースの通信が可能である必要があります。ワークステーションとしてインストールする場合、Microsoft Windows ドメイン認証を使用する場合のみドメインが重要となります。Windows ドメイン認証の場合、ワークステーションを正しく機能させるためには、ドメインコンポーネントと常に通信する必要があります。

Cary UV Workstation Plus をインストールすると、ドメインプロファイルの Microsoft Windows ファイアウォールにネットワークの例外が適用されて、システムが機能するようになります。ドメイン上で Cary UV Workstation Plus をサポートするために必要なコンポーネントは次のとおりです。

- ドメインコントローラ - ドメイン名をブロードキャストし、マシンへのアクセスのネゴシエーションを行います。
- ドメインネームサーバー (DNS) - どのホスト名がネットワーク上のどの IP に属しているかの記録を管理します。このコンポーネントは、ネットワークシステムでの効果的なコンポーネント間通信のために常に必要です。
- アクティブディレクトリ-ドメイン上のユーザーとアクセス権のリストを管理します。

#### 注記

ドメインネームサーバー (DNS) は、すべてのワークステーションと機器の IPv4 アドレスを解決できなければなりません。ワークステーションまたは機器の名前が解決できないと、OpenLab の機能が中断されてエラーや遅延の原因となります。IPv6 はサポートされていません。

上記のドメインコンポーネントは様々なサービスおよび設定をホストします。これらのサービスや設定はマシン間の通信を可能にするために適切に設定する必要があります。次に挙げるサービスと設定は、ご使用のドメインに合わせて構成する必要があります。カスタムドメインソリューションの適切な構成については、お客様の IT 部門の担当者にご確認ください。これには次の設定が含まれます。

- 参照ゾーンとホスト名
- グループおよびセキュリティポリシー
- サブネットマスクと仮想 LAN
- IP 予約 (静的 IP または DHCP)

## 特殊要件

データセキュリティ規制の対象となる環境でシステムを使用することを検討している場合は、次を確認します。

- ネットワークに時刻同期サービスがあり、すべてのシステムが一貫した有効な時刻を使用するようにする必要があります。
- ユーザーが、管理者アカウントを使用して PC を操作できないようにする必要があります。これは、ユーザーが時間を変更したり、ソフトウェアのインストールに影響を与えたりできないようにするためです。

(空白ページ)



## 本書の内容

本書には以下の情報が記載されています。

- 本書の内容
- ハードウェアおよびソフトウェア要件
- ネットワーク要件



G5191-90009JA  
DE51220226

部品番号：G5191-90009JA

エディション 2024 年 3 月  
第 3 版

アジレント・テクノロジー株式会社  
© Agilent Technologies, Inc. 2024

Agilent Technologies Australia [M] Pty Ltd  
679 Springvale Road  
Mulgrave, VIC 3170, Australia

